

社名：株式会社パスコ

サービス名：農地利用状況調査支援サービス

・ 部署名：衛星事業部事業推進部SX企画課

・ お問い合わせ先：03-5465-7371 (TEL) /satellite_info@pasco.co.jp (mail)

サービス提供可能な制度

- ☐ 中山間地域等直接支払交付金
- ☐ 多面的機能支払交付金
- ☒ 農地利用状況調査（農地パトロール）
- ☐ 水田活用の直接支払交付金
- ☐ 経営所得安定対策
- ☐ その他（ ）

提供サービス

基本料金に含まれないオプションは青文字

- ☐ 農地への位置・区画情報のひも付け作業
 - ☒ 衛星解析による遊休農地や転用の判定
 - ☐ 衛星解析による作物の判定
 - ☒ 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
 - ☐ 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
 - ☐ その他（ ）
- ※GISソフトやタブレット等

費用の目安

- 500,000円～（100km2の場合）

提供するサービスの特徴

衛星画像で農地の利用状況を可視化

サービスの特徴

- ・ 農地地番図×衛星画像を重ねた調査図面を提供し、農地パトロールの効率化を支援
- ・ 当該年度の4～8月撮影のSPOT衛星画像（1.5m）を使用し、利用／未利用を把握
- ・ PDF・紙図面（A4/A3、広域A1/A0）を迅速に提供
- ・ 複数時期の画像解析により、遊休農地の抽出や経年変化を可視化
- ・ 契約実績20件以上の実績あり

導入メリット

- ・ 机上で現地調査対象を絞り込めるため、現地作業を大幅に効率化
- ・ 複数年比較で遊休・転用の兆候を把握しやすい
- ・ 紙＋PDF提供で、ICT環境が整ってなくても導入しやすい

調査図面イメージ



農地地番図と衛星写真(カラー)の重ね合わせ図



✓ 通期に渡り植生が繁茂しているエリアは、管理されていない未利用候補地として抽出します。

社名：株式会社パスコ

サービス名：衛星画像販売

- ・ 部署名：衛星事業部事業推進部SX企画課
- ・ お問い合わせ先：03-5465-7371 (TEL) /satellite_info@pasco.co.jp (mail)

サービス提供可能な制度

- 中山間地域等直接支払交付金
- 多面的機能支払交付金
- 農地利用状況調査（農地パトロール）
- 水田活用の直接支払交付金
- 経営所得安定対策
- ☐ その他（ ）

提供サービス

基本料金に含まれないオプションは青文字

- ☐ 農地への位置・区画情報のひも付け作業
- ☐ 衛星解析による遊休農地や転用の判定
- ☐ 衛星解析による作物の判定
- 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
- ☐ 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
※GISソフトやタブレット等
- ☐ その他（ ）

費用の目安

- アーカイブ画像
- ・ SPOT（1.5m解像度）：68,000円～
- ・ Pleiades（0.5m解像度）：70,000円～
- ・ Pleiades Neo（0.3m解像度）：120,000円～

提供するサービスの特徴

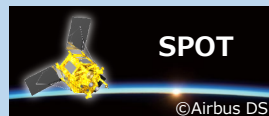
高解像度衛星画像で農地の現況把握を効率化

サービスの特徴

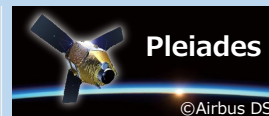
- ・ 0.3m～1.5mの高解像度衛星画像を提供（アーカイブ／新規撮影）
- ・ SPOT、Pleiades、Pleiades Neoなど複数の衛星画像を取り扱い
- ・ 農地の現況把握・政策検討に活用可能
- ・ 自治体GISとの重畳が容易で、既存データと連携しやすい
- ・ 農地の形状・利用状況を詳細に確認可能
- ・ 複数年アーカイブで土地利用の変遷を時系列で把握

導入メリット

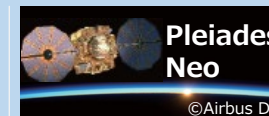
- ・ 目的に応じた最適な画像選定を一括でサポート
- ・ 全国アーカイブにより、必要な画像を迅速に提供
- ・ 複数衛星を活用することで、条件に合わせた柔軟な提案が可能
- ・ GIS加工・統合オプションにより、業務に直結した形で提供可能
- ・ 中山間地域等直接支払交付金での導入実績あり
- ・ 他の交付金制度にも横展開でき、幅広い業務に対応



- Airbus DS社（仏）
- 解像度1.5m/撮影幅約60km
- 撮影権保有※1
- 打上2012年9月



- Airbus DS社（仏）
- 解像度50cm/撮影幅約20km
- 撮影権保有※1
- 打上2011年12月～



- Airbus DS社（仏）
- 解像度30cm/撮影幅約14km
- 撮影権保有※1
- 打上2021年4月～

衛星画像の特徴

- 01 一度に広域撮影が可能**
光学1.5m解像度（SPOT6/7）で60km幅、SAR衛星3m解像度（だいち2号＝ALOS-2）で50km幅。
- 02 定期観測を行い易い**
常に地球を周回してるので定期的な撮影を行い易い。
- 03 アーカイブの活用が可能**
他者が撮影した過去画像（アーカイブ）が蓄積されている。過去に遡っての地盤変動解析等が可能。
- 04 飛行制限なし**
離島や国外、飛行場上空、火山、原発地域等でも制限が無い。



©Airbus DS 2025